参考１

ディスカッションテーマ

１　学校部活動地域移行（休日）の「目的・意義」

～生涯にわたってスポーツ・文化活動に親しむ環境づくり～

キーワードは、「選択できる」「多様な人と関わる」「専門性の習得」

「選択できる」・・・子供たちは休日、多様な活動に参加することが出来る。

例・・・学校部活「剣道」　→ 地域移行（休日）「野球」

学校部活「バレー」 → 地域移行（休日）「サッカー」　等

※ 休日は、活動に参加しないことも選択肢。

「多様な人と関わる」・・・地域移行の指導者や、他校の生徒など、多様な人と関わる機会が増える。

「専門性の習得」・・・専門的な指導も受けることが出来、個人スキルの向上も期待。

※ 但し、「大会・コンクール等での勝利すること」だけを目指した活動ではない。

２　先行部会の活動状況

○ 剣道部会

○ バレーボール部会

３　課　題

○ 活動拠点

各部会による調整

○ 指導者

・人材確保

バンク登録目標　　２００人

学校関係
- 部活顧問数　１５４人×２２％（アンケートの希望者）≒ ３６人
- 部活指導員数　　（ 現状 32 人。意向確認が必要 ）
- 外部指導者　　（ 現状 11 人。　〃　　）

一　　般　（競技団体、スポーツ少年団、アーティストバンク、民間企業等）

・報　　酬

参考・・・部活指導員単価　1,288 円/時（令和６年度一人当たり）

原資は「受益者負担金」を原則とするが、充足できるのか？

参考２

佐久市部活動地域移行 先行モデル事業 実施計画（案）

種目名 / 項目	剣　　道	バレーボール
運　営　母　体	佐久地区剣道連盟	佐久平バレーボール協会
活　動　場　所	県立武道館・佐久市総合体育館	要調整
対　　象	佐久市内に在籍または、通学している中学生	同左
活　動　日　時	週１回（土・日、休日の内の１日） 3 時間以内	同左
指　導　方　法	「基本コース」「充実コース」 「発展コース」 1 コースにつき、最低 2 名の指導者	別紙参照
指導者報酬	未定	1,000 円/時～ 1,230 円/時（部活動指導員の単価）
会　　費	500 円/回　（予定）	1,500 円/月程度
送　　迎	基本的に保護者送迎 近くの生徒は自転車可	未定
教職員の兼職兼業	手続き必須	同左
コンプライアンス	市教委が実施する研修が必須	同左
その他 課題等	○ 指導者の部会加入について（バレーボール） ○ 部会の会計管理について（バレーボール）	

案

参考３

Ｒ６・７・２１理事会資料

剣道のすゝめ

佐久市内中学校剣道部の地域移行 10月より段階的に始めます。

佐久市部活動地域移行
先行モデル事業

１　主催　佐久地区剣道連盟・佐久市教育委員会
（佐久市教育委員会の部活動地域移行の方針に沿って活動します）

２　対象
佐久市内中学生　＊剣道部員１年～３年
または、中学校に剣道部がなく、剣道を始めたい中学生、興味のある中学生

３　活動場所　県立武道館（主道場、または剣道場）

４　指導者　佐久地区剣道連盟会員及び教員（市コンプライアンス研修受講者）
＊１コースにつき、最低２名の指導者がつきます。

５　練習計画　（令和６年10月～令和７年３月までの予定）

月	日	曜	活動時間	活動場所
10月	14	月	９：００～１２：００	主道場３面
	27	日	１３：３０～１６：３０	剣道場全面
11月	16	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	23	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	30	土	９：００～１２：００	剣道場全面
12月	14	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	21	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	28	土	９：００～１２：００	剣道場全面
1月	11	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	18	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	25	土	９：００～１２：００	剣道場全面
2月	11	火	９：００～１２：００	剣道場全面
	15	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	22	土	９：００～１２：００	剣道場全面
3月	1	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	20	木	９：００～１２：００	剣道場全面
	22	土	９：００～１２：００	剣道場全面
	29	土	９：００～１２：００	剣道場全面

日程は、７月現在の予定
８月１日に予約を取るシステム
優先して場所を確保できないか交渉中！

主な練習内容

練習内容
３コースに分けて練習をします。
（コース選択は自分で決めます。
いつでも変更自由です。）

１基礎コース
剣道の基本（素振り、着装、足さばき等）を身に着ける稽古等

２充実コース
基本をもとに稽古で色々な応じ技を出すことができる

３発展コース
試合に勝つために自分の課題を克服できるようより実践的な練習を行う

＊昇級審査会、昇段審査会の練習も行います。
・日本剣道形の稽古
・木刀による剣道基本技稽古法

６　本年度の活動について
６年度中は、地域移行の活動のない日は、各学校で活動を行うことも可能です。
令和７年４月より完全実施を進めます。よって、令和７年４月より土日祝日の休日部活動は、学校における部活動としての位置づけではなくなります。令和６年10月からの地域移行部活動は、実際に活動を行う中で、色々な課題が出てくると予想されるので、関係の皆さまからご意見をいただきアップデートしながら、完全実施につなげます。

７　問い合わせ先
佐久地区剣道連盟事務局ホームページ　または　E―mail　＜作成中＞　担当　小金澤
または、佐久市教育委員会　社会教育部スポーツ課　℡0267－62－4004　担当　神津

交剣知愛剣道を通して、佐久市内の剣士がつどい、つながり
心身を鍛え、地域に貢献できる剣の達人を目指そう！

佐久市教育委員会　佐久地区剣道連盟

佐久市内中学校剣道部　　部活地域移行の実施について＜案＞

1　地域移行について

佐久市では、令和６年９月に部活動地域移行について、佐久市としての方針を示す予定。

（１）令和８年度末までに休日における部活動を完全地域移行する方針

（２）活動は各種協会や連盟に任される。

（３）「剣道」は、先行してのモデル事業として令和６年度後半より段階的に実施をしていく。

（４）長野県や佐久市の示している部活動の指針に則って実施する。

例えば、休日の練習は、土日のどちらかで昼をまたがずに３時間程度。

体罰・暴言などないようコンプライアンスを重視

（５）日本中体連より全中大会について、剣道種目はR9年度以降も継続

＊北信越大会は？どうなるかいまだ未定。今後も注視していく

（６）平日の部活動についても検討していく。

2　運営母体　佐久地区剣道連盟　（今後は、隣接市町村とも合同で実施できるよう検討）

＊佐久市教育委員会の部活動地域移行の方針に沿って活動します。

3　活動場所　県立武道館（剣道場 or 主道場）または、佐久市総合体育館

4　対象　　佐久市内に在籍または、通学している中学１年生から２年生

（3年生も可）30名～40名程度

5　活動日時及び時間　（表面パンフレット参照）佐久市の部活動指針に則って実施。

午前の場合：9：00～12：00　午後の場合13：30～16：30

6　指導について　①基礎コース　②充実コース　③発展コース の３コースで生徒の段階に応じて実施

＊いずれも最低２名の指導者で対応します。

＊指導者については、原則として、佐久市のコンプライアンス講習を受講した者

7　会費　生徒ひとりにつき１回500円（予定）　最大で月2000円（予定）

内訳、指導者謝金、会場使用料等

8　送迎　基本的に保護者送迎、近くの生徒は自転車可（保健加入、ヘルメット着用を厳守）

9　持ち物　剣道具一式、竹刀、木刀、水分等

10　その他

（１）中体連の大会参加について

①団体　各学校で団体の組める学校が学校名でも参加、そうでない学校は、連合チームとして参加。

②個人戦については、個々の所属する学校で参加。（１名の生徒が団体は剣連で、個人は学校名は不可）

（２）地域移行の開始　10月から段階的に実施する。

10月２回、11月３回、12月３回、１月３回、２月３回、３月４回の予定

（３）今後の方向

①活動場所の確定、月謝代、指導者への謝金等決定、指導者の確保について検討

②保護者・顧問への説明→８月中に市内剣道部顧問、保護者会長、外部指導者等へ説明会を設ける。（予定）